

## ワイヤスレーザーマウス イオグランデ

最初に  
ご確認ください。

容量

マウス本体 .....	1台
小型直付けレシーバー .....	1台
単四乾電池（テスト用） .....	2本
取扱説明書 .....	1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

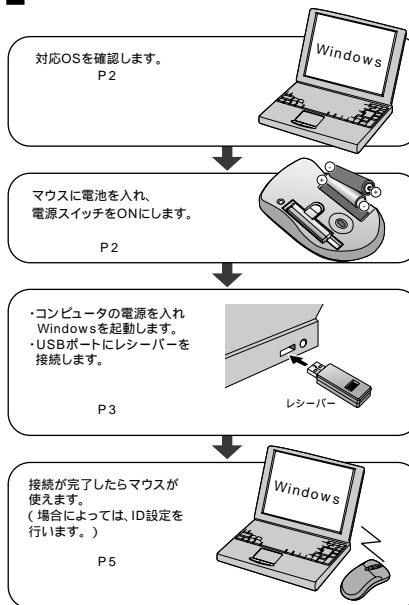
デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

### 目次

1	ワイヤス鼠の接続の手順	特長
2	安全にご使用していただくために 警告 対応機種・OS マウス準備(電池の入れ方)	
3	接続する前に必ずお読みください。 ・本製品をUSBポート接続する際の注意 ・BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合	
	マウス接続 ・レシーバー	
5	IDチャンネルの設定方法	
6	本製品の使用方法	
7	故障かな・・・と思ったら	

### ワイヤス鼠の接続の手順



### 特長

このたびは、ワイヤスレーザーマウスイオグランデをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本製品は2.4GHz RF方式のワイヤス鼠ですので、電波障害を受けにくく、通信範囲が半径10mの広範囲で安定したデータ通信が可能です。入力操作の際ケーブルが邪魔になるといった煩わしさがなく、快適な環境でのコンピュータ操作が可能となります。本製品は、高性能レーザーエンジンを搭載した次世代のマウスです。光学センサーでは識別しにくかった光沢感のある素材の表面を读取することが可能で、様々なシーンで威力を発揮します。マウス本体にレシーバーを収納できるのでモバイル携帯にも便利です。また、スクロールボタンを回転・クリックするだけで簡単に画面スクロールが行えます。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。



詳細は各ページをご覧ください。

## 安全にご使用していただくために

本製品は、IEC60825-1 Edition 1.2<sup>2001</sup>、JIS規格クラス1レーザープロダクトに準拠しています。本製品は通常の使用においては、きわめて安全ですが、使用上の注意を守って正しくお使いください。

レーザーセンサーをずっと見たり、他人の目に向けてください。

製品を分解したり、改造したりしないでください。

0 - 40 の気温環境でお使いください。

本製品に衝撃を加えないようにしてください。

保証規定をよく読み正しくお使いください。

## 警告

テレビ、ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることで確認いただけます。電源を切ることで受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。

ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせてお試しください。テレビまたはラジオのアダプターの向きを変え、受信障害の発生しにくい位置を探してみてください。

テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。

テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。

状況に応じ、テレビ、ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

## 対応機種・OS

対応機種

Windows搭載パソコン、各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ

USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種

対応OS

Windows XP・2000・Me・98SE・98

機種により対応できないものもあります。

この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

## マウスの準備(電池の入れ方)

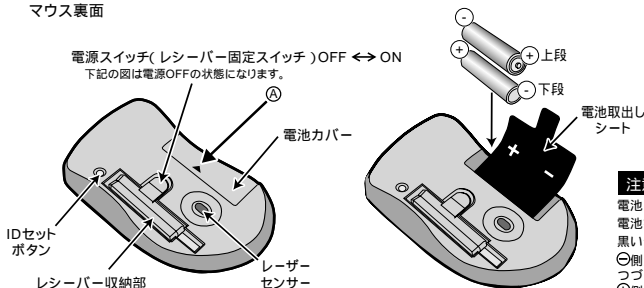
1. マウス裏面の電池カバー(Ⓐ)を押しながら、矢印方向にスライドして取り外してください。マウスに付属の単四電池を電池取出しシートの上に2本入れ、電池カバーを取外したのとは逆の手順で取付けてください。電池を入れる際、電池の方向には注意が必要です。下記の手順に従って入れてください。(下図参照)

2. マウス裏面の電池をONにします。電源スイッチはレーザー固定スイッチと兼用になっています。

長時間マウスを使用しない場合やマウスを持ち歩く際にレーザーセンサーが作動していると、電池が消耗しますので、電源をOFFにしてください。

マウスの電池は、通常の使い方において約2ヶ月が目安になっています。(付属の電池は、テスト用ですので、電池寿命は短くなります。)電池交換の際は、単四アルカリ乾電池をご使用ください。

マウス裏面



注意

電池は上下2段に入れます。電池を入れる際は、下段から先に入れますので、黒いシートを奥まで入れてから⊖側から先に入れ、⊕側を押し込みます。つづいて、上段に電池を入れる際は⊕側から先に入れ、⊖側を押し込みます。

2

## 接続する前に必ずお読みください。

### 本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindowsにおいて自動認識され使用可能となります。本製品が正常に動作しない場合は、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の項を展開します。USBインターフェイスが正常に動作していれば、右のような画面が表示されます。

USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、もしくは「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSのアップグレードや、BIOSの設定をご確認ください。初期状態ではUSBポートの使用が不可に設定されている機種もあります。

「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。表示がIntel(インテル社)以外の場合もありますので、詳しくは本体(マザーボード)メーカーのサポートにお問い合わせください。

### BIOS上でUSBがdisable(ディセーブル=無効)になっている場合

BIOS上のUSBをenable(イネーブル=有効)にしてください。BIOS設定画面はコンピュータ起動時にF1かF2を押して表示させるものが多いですが、詳細な方法等については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

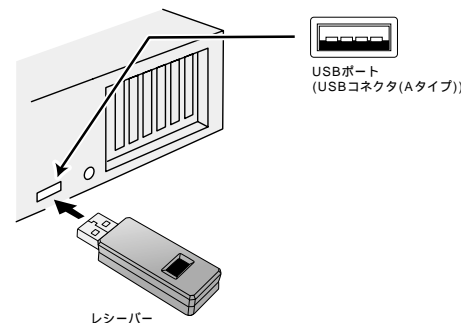
## マウスの接続

### レーザーの接続

注意: マウス用レーザーを接続する前に他のアプリケーション(ウィルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお勧めします。

コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。

レーザーをコンピュータのUSBポートに接続します。



3

## マウスの接続 続き

自動的にハードウェアの検知が始まり、デスクドライバを更新するためのウィザードが起動します。  
Windows XP・2000・Meの場合  
タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。  
Windows 98・98SEの場合  
新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されます。



新しいドライバを検索しています。USBヒューマンインターフェイスデバイス----- 次へ



検索方法を選択してください。  
• 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ



新しいドライバはハードドライブのデータベースと、次の選択した場所から検索されます。  
チェックボックスにチェックマーク (✓) を 入れずに ----- 次へ  
もし、検索場所を聞いてきたら、  
✓ 検索場所の設定 (L)

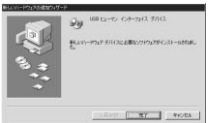
**C:¥WINDOWS¥INF**

もしくは、

**C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS**

もし、上記の検索場所でドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows OSのCD-ROM(パソコン購入時に同梱)を挿入し、CD-ROMドライブ(C)にチェックを付けてください。

次のデバイス用のドライバファイルを検索します。  
USBヒューマンインターフェイス  
デバイス ----- 次へ



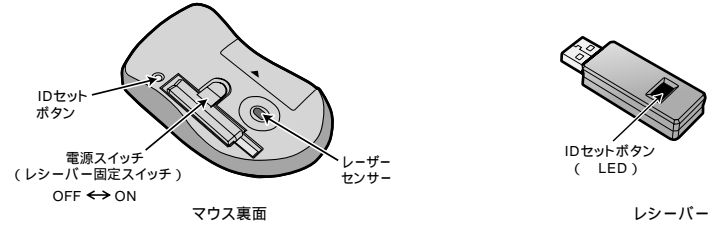
USBヒューマンインターフェイス  
デバイス----- 完了

接続が完了したら、ID設定方法(5ページ)へ。

## IDチャンネルの設定方法(場合により設定)

レーザーの接続が完了したら、マウスを動かしてみてください。これでマウスは使えるようになります。  
その場合は、ID設定を行う必要はありません。

もし、動作がスムーズでなかったり、動作しなかった場合、また近い環境で本製品を2台以上お使いの場合は、下記の手順に従ってID設定を行ってください。



ID番号を設定する前に (電源スイッチ) がONになっているかを確認します。

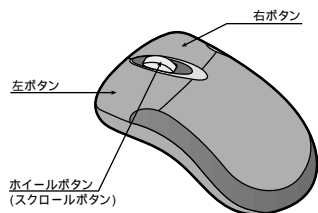
1. ペン先等を使って (レーザーのIDセットボタン) を押します。
2. (レーザーのLED) がゆっくり緑色に点滅します。
3. (レーザーのLED) が点灯している間に (マウスのIDセットボタン) を長押し(1秒~2秒程度)します。
4. (レーザーのLED) が早い点滅になり、数秒後消灯します。これでID設定は完了です。
5. マウスを動かした際、(レーザーのLED) が点滅します。

上記設定を行ってもマウスが動作しない場合は、電池が正しく入っているか確認してください。

(レーザーのLED) がレッドに点滅する場合は、電池が少なくなっていますので、新しい電池に交換してください。  
IDは65536通り(チャンネルは16通り)あり、自動的に設定されます。2台以上のマウスを有効使用範囲内でご使用の際に、マウスの動きがスムーズでないといった場合には、このID設定を再度行ってください。  
パソコンの電源を立ち上げ直した場合、もしくはマウスの電源スイッチをON・OFFした場合でも、この設定を再度行う必要はありません。但し、長時間放置した後など、マウスを動かしてもレーザーのLEDが点灯しなくなった場合は上記の設定をやり直してください。

## 本製品の使用方法

本製品にはホイールコントロール(ホイールそのものが回転し、スクロールなどの操作が行えます。)機能が付いており、マウスから直接スクロールすることができますので、Windows上でよりマウス操作が楽に行えるようになります。本製品は、Microsoft IntelliMouse互換機能も持っていますので、MS-OFFICE 97のようにIntelliMouse機能を持っている場合であれば、幅広いナビゲーション(スクロール、オートスクロール、ズームなど)が行えます。



### 注意

本製品は、電池の消耗を押さえるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスを動かすと復帰しますが、ほんの少し時間がかかります。すぐに復帰させたい場合は、右ボタンなどをクリックしてください。

### 左ボタン・右ボタン

左ボタンには通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。

### マジックローラー(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

### スクロールモード

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、マジックローラーをもう一度押してください。

### ズーム

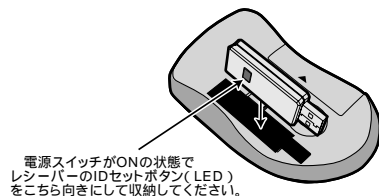
ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE 97用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。

「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。

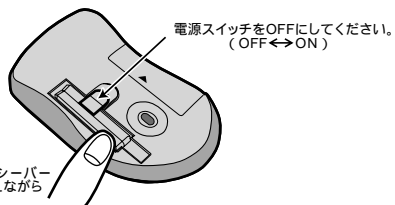
「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

## レーザーの収納方法

本製品を持ち運ぶ際は、レーザーを本体内に収納することができます。収納の手順については下記を参照してください。



電源スイッチがONの状態ではレーザーのIDセットボタン(LED)をごちら向きにして収納してください。



電源スイッチをOFFにしてください。(OFF↔ON)

指でレーザーを押さえながら

## 「故障かな・・・と思ったら」

Q.マウス(マウスカーソル)が動かない。

- 1.マウスに電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源がOFFになっていないか確認してください。(2ページ参照)
- 2.レーザーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。(3ページ参照)
- 3.IDの設定(レーザー及びマウス)が正しく行われているか確認してください。(5ページ参照)
- 4.付属の電池(アルカリ単四電池×2本)はテスト用です。マウスを動かした際、レーザーのLEDがレッドに点滅している場合は電池が少なくなっていますので電池を交換してください。(2ページ参照)

Q.マウスをしばらく操作しないと、動かし始めた際に少し時間がかかる。

- 1.本製品は、電池の消耗を押さえるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスを動かすと復帰しますが、ほんの少し時間がかかります。はやく復帰させたい場合は、右ボタンなどをクリックしてからマウスを動かしてください。

Q.マウスカーソルの動きがスムーズでない。

- 1.光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご使用の際は、トラッキング性能が低下しますので、避けてください。
- 2.金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、本やマウスパッド等の上でご使用になってみてください。
- 3.他のワイヤレス機器と混信している場合がありますので、IDの設定をやり直してみてください。(5ページ参照)
- 4.マウスを動かした際、レーザーのLEDがレッドに点滅している場合は、電池が少なくなっていますので電池を交換してください。(2ページ参照)

Q.Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。

- 1.Internet Explorerを起動し、「ツール」「インターネットオプション」「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックをはずしてください。

Q.Windowsのディスプレイモードに出ているツールカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

- 1.ハイカラーモードを選択してください。
- 2.ツールハイカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。このため、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。

## 保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は無償修理いたしますので、保証書を製品に添えて弊社までお送りください。
- 2)次のような場合は保証いたしかねます。また、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
  - (1)保証書をご提示いただけない場合。
  - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (3)お客様自身による改造または修理があると判断される場合。
  - (4)故障の原因が取り扱い上の不注意によると判断される場合。
  - (5)天変地異、並びに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
  - (6)輸送途中の事故による故障及び損傷。
- 3)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 4)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の料金及び諸掛かりはお客様のご負担となります。
- 5)保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は弊社までお問い合わせください。
- 6)保証書は日本国内においてのみ有効です。

最新の情報はインターネットで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

サポート情報  
ドライバのダウンロード  
よくある質問(Q&A)  
各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

トップページから



サポート&ダウンロード「コーナーへ

ご質問、ご不明な点がございましたら、  
ぜひ一度、弊社ウェブサイトをご覧ください。

本取扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)を  
ご覧ください。

## サンワサプライ株式会社

2006.04現在

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山市田町 1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123  
 東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井 6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
 札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990  
 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 宝栄仙台ビル ☎022-257-4638 FAX.022-257-4633  
 名古屋営業所 / 〒463-0015 名古屋市中村区椿町16-7 カサヤマビル1F ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033  
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区京原4-1-4 5新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前中央街8-20第2博多相互ビル ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078  
 支所 / ☎076-222-8384

www.sanwa.co.jp

06/04/FWDaKy